

## \*\*\*平成19年度決算の概要\*\*\*

### ○ 会計別決算の状況

西脇市の平成19年度 各会計別決算の状況は次のとおりです。

(単位 千円)

区 分	歳入額	歳出額A	差引額	18年度歳出額B	比較A-B	伸率%	
一 般 会 計	17,653,483	17,398,549	254,934	16,006,660	1,391,889	8.7	
特別会計	国 保 会 計	4,947,985	4,937,136	10,849	4,643,896	293,240	6.3
	そ の 他	10,805,135	10,689,120	116,015	10,778,341	△ 89,221	△ 0.8
	計	15,753,120	15,626,256	126,864	15,422,237	204,019	1.3
企業会計	水 道 事 業 会 計	862,678	840,137	22,541	839,022	1,115	0.1
	簡易水道事業会計	35,098	26,591	8,507	26,111	480	1.8
	病 院 事 業 会 計	5,122,511	5,779,557	△ 657,046	5,543,247	236,310	4.3
	計	6,020,287	6,646,285	△ 625,998	6,408,380	237,905	3.7
合 計	39,426,890	39,671,090	△ 244,200	37,837,277	1,833,813	4.8	

※企業会計は、収益的収支額を計上しています(税抜き)。

### 1 一般会計決算の概要

平成19年度一般会計の決算額は、歳入176億5,348万3千円、歳出173億9,854万9千円で、翌年度への繰越財源2,819万3千円を差し引いた実質収支額は、2億2,674万1千円となりました。

(単位:千円、%)

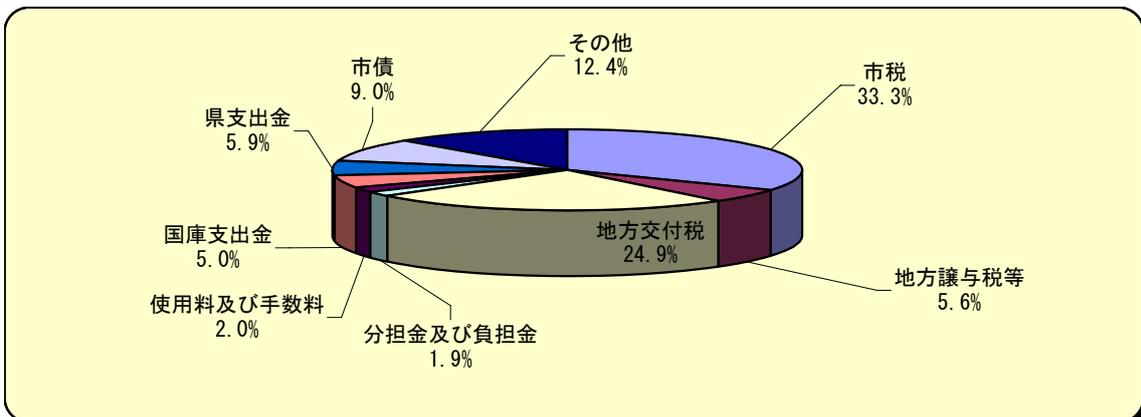
区 分	平成19年度 決算額	平成18年度 決算額	増減額	増減率
歳入総額	17,653,483	16,597,589	1,055,894	6.4
歳出総額	17,398,549	16,006,660	1,391,889	8.7
歳入歳出差引額 A	254,934	590,929	△ 335,995	△ 56.9
翌年度へ繰り越すべき財源 B	28,193	43,811	△ 15,618	△ 35.6
実質収支額 A-B	226,741	547,118	△ 320,377	△ 58.6

## (1) 歳入の状況

市民税は、三位一体改革による所得税からの税源移譲の影響などにより、前年度決算額に比して、2億5,650万円増収(前年比12.4%増)となりましたが、固定資産税は1億545万2千円の減収(前年比3.5%減)となったことにより、市税全体として1億4,544万円の増収(前年比2.5%増)となっています。地方譲与税は、税源移譲の影響などにより、3億1,963万2千円減少(前年度比60.1%減)しました。地方交付税は、普通交付税において、7,050万1千円、特別交付税において、合併による包括措置を加算してもなお、7,706万8千円減少しました。国庫支出金は、新基幹系システム導入事業に係る合併市町村補助金などで、1億8,405万2千円増加しました。県支出金も、県民税徴収事務委託金や参議院議員選挙事務委託金などで、8,490万5千円増加しました。また、繰入金は、新病院建設に伴い約5億6,000万円の基金を取り崩したため、4億9,915万2千円増加しました。市債は、防災行政無線整備のために5億7,900万円などを借り入れたため、6億8,647万4千円増加しています。

(単位:千円、%)

区 分	平成19年度		平成18年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
1 市税	5,878,853	33.3	5,733,413	34.5	145,440	2.5
2 地方譲与税	212,528	1.2	532,160	3.2	△ 319,632	△ 60.1
3 利子割交付金	26,228	0.1	20,432	0.1	5,796	28.4
4 配当割交付金	31,490	0.2	27,952	0.2	3,538	12.7
5 株式等譲渡所得割交付金	21,248	0.1	25,335	0.2	△ 4,087	△ 16.1
6 地方消費税交付金	443,707	2.5	453,194	2.7	△ 9,487	△ 2.1
7 ゴルフ場利用税交付金	91,561	0.5	86,524	0.5	5,037	5.8
8 自動車取得税交付金	121,961	0.7	167,836	1.0	△ 45,875	△ 27.3
9 地方特例交付金	34,237	0.2	109,698	0.7	△ 75,461	△ 68.8
10 地方交付税	4,393,631	24.9	4,541,200	27.4	△ 147,569	△ 3.2
11 交通安全対策特別交付金	9,187	0.1	9,824	0.1	△ 637	△ 6.5
12 分担金及び負担金	338,577	1.9	355,946	2.1	△ 17,369	△ 4.9
13 使用料及び手数料	355,485	2.0	359,435	2.2	△ 3,950	△ 1.1
14 国庫支出金	887,109	5.0	703,057	4.2	184,052	26.2
15 県支出金	1,043,226	5.9	958,321	5.8	84,905	8.9
16 財産収入	64,730	0.4	67,730	0.4	△ 3,000	△ 4.4
17 寄附金	0	0.0	30	0.0	△ 30	皆 減
18 繰入金	610,793	3.5	111,641	0.7	499,152	447.1
19 繰越金	190,929	1.1	114,117	0.7	76,812	67.3
20 諸収入	1,307,929	7.4	1,316,144	7.9	△ 8,215	△ 0.6
21 市債	1,590,074	9.0	903,600	5.4	686,474	76.0
合 計	17,653,483	100.0	16,597,589	100.0	1,055,894	6.4



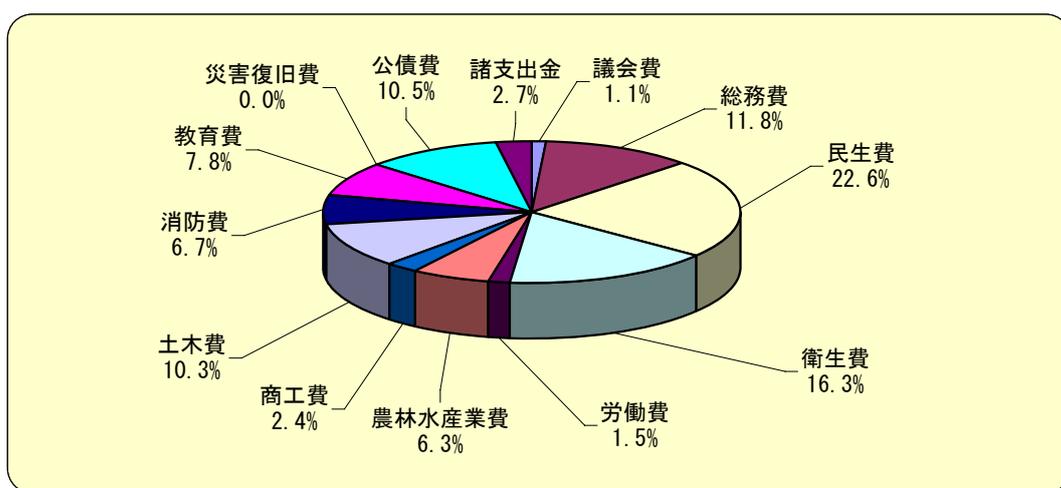
## (2) 歳出の状況

### (ア) 目的別

歳出の状況を目的別にみると、総務費は新基幹系システム導入事業などにより、1億8,805万円増加しました。民生費は、障害者活動支援センターの整備や双葉小学校区での学童保育事業を実施するなど、1億5,829万円増加しました。衛生費は、新病院建設に伴う病院会計への負担金増加などにより、3億9,947万円増加しました。また、商工費は、中小企業事業資金融資預託金により、2億734万円増加しました。消防費は、防災行政無線の整備などで、6億5,939万円増加しています。

(単位:千円、%)

区 分	平成19年度		平成18年度		比 較	
	決 算 額	構 成 比	決 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 議会費	182,194	1.1	185,453	1.2	△ 3,259	△ 1.8
2 総務費	2,050,605	11.8	1,862,546	11.6	188,059	10.1
3 民生費	3,929,373	22.6	3,771,077	23.6	158,296	4.2
4 衛生費	2,844,042	16.3	2,444,566	15.3	399,476	16.3
5 労働費	255,148	1.5	244,562	1.5	10,586	4.3
6 農林水産業費	1,099,416	6.3	1,089,247	6.8	10,169	0.9
7 商工費	409,252	2.4	201,904	1.2	207,348	102.7
8 土木費	1,783,562	10.3	1,745,940	10.9	37,622	2.2
9 消防費	1,171,262	6.7	511,864	3.2	659,398	128.8
10 教育費	1,363,347	7.8	1,487,054	9.3	△ 123,707	△ 8.3
11 災害復旧費	0	0.0	1,784	0.0	△ 1,784	皆減
12 公債費	1,834,033	10.5	1,810,719	11.3	23,314	1.3
13 諸支出金	476,315	2.7	649,944	4.1	△ 173,629	△ 26.7
合 計	17,398,549	100.0	16,006,660	100.0	1,391,889	8.7

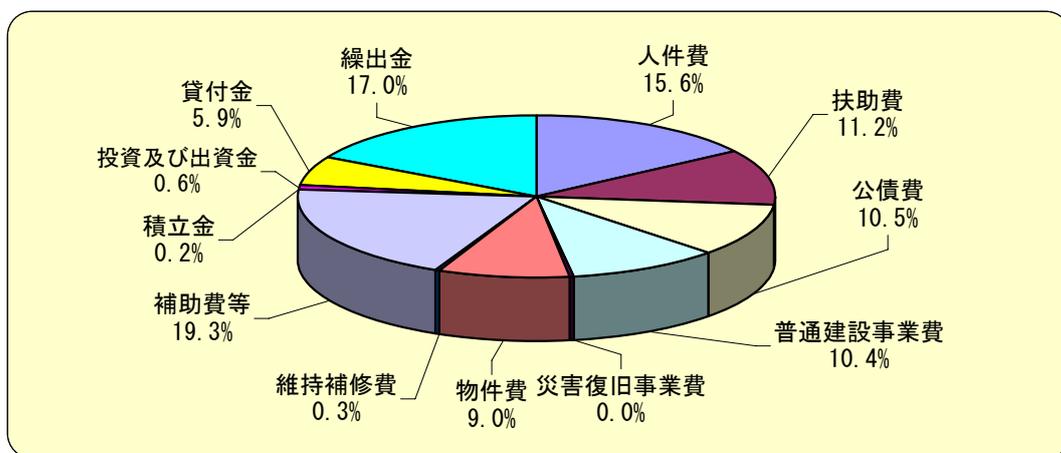


## (イ) 性質別

義務的経費では、人件費は減少しているものの、児童手当の制度拡充などにより扶助費が増加したため、2,198万円の増加となりました。投資的経費は、普通建設事業費の補助事業費は、これまで、1市4町で行っていた電算共同処理を個別処理に切替える新基幹系システムの導入などで、2億9,342万円増加し、単独事業では防災行政無線整備事業などで、6億5,706万円の増加となりました。また、補助費等は、新病院建設に伴う病院会計への負担金の増加などにより、4億3,456万円増加しました。繰出金は、下水道事業への繰出金が8,703万円増加しています。

(単位:千円、%)

区 分	平成19年度		平成18年度		比 較	
	決算額	構成比	決算額	構成比	増減額	増減率
義務的経費	6,483,835	37.3	6,461,854	40.4	21,981	0.3
人件費	2,704,403	15.6	2,813,660	17.6	△ 109,257	△ 3.9
扶助費	1,946,422	11.2	1,837,896	11.5	108,526	5.9
公債費	1,833,010	10.5	1,810,298	11.3	22,712	1.3
投資的経費	1,805,080	10.4	860,369	5.4	944,711	109.8
普通建設事業費	1,802,757	10.4	852,266	5.3	950,491	111.5
補助事業費	587,502	3.4	294,077	1.8	293,425	99.8
単独事業費	1,215,255	7.0	558,189	3.5	657,066	117.7
災害復旧事業費	2,323	0.0	8,103	0.1	△ 5,780	△ 71.3
その他の経費	9,109,634	52.3	8,684,437	54.2	425,197	4.9
物件費	1,563,525	9.0	1,609,804	10.0	△ 46,279	△ 2.9
維持補修費	55,485	0.3	57,548	0.4	△ 2,063	△ 3.6
補助費等	3,365,582	19.3	2,931,020	18.3	434,562	14.8
積立金	32,256	0.2	167,783	1.0	△ 135,527	△ 80.8
投資及び出資金	105,700	0.6	130,400	0.8	△ 24,700	△ 18.9
貸付金	1,027,749	5.9	993,219	6.2	34,530	3.5
繰出金	2,959,337	17.0	2,794,663	17.5	164,674	5.9
合 計	17,398,549	100.0	16,006,660	100.0	1,391,889	8.7



## 2 特別会計

特別会計の決算額は10会計合計で、歳入157億5,312万円、歳出156億2,625万6千円となっています。

国民健康保険特別会計は、健康づくり地域活動事業などを通じて生活習慣病対策に取り組みましたが、保険給付費の増加などにより、前年度より2億9,324万円、生活排水処理施設特別会計は4,134万増加し、茜が丘宅地供給事業特別会計では、平成16年度から94宅地の販売を開始し、4年間で28宅地を分譲しました。本年度は10区画を販売したことにより、6,401万円増加しました。

(単位:千円)

区 分	平成19年度		歳入歳出 差 引	翌年度へ繰越 すべき財源	実質収支
	歳 入	歳 出			
国民健康保険	4,947,985	4,937,136	10,849	0	10,849
老人保健医療事業	4,009,995	3,972,228	37,767	0	37,767
学校給食センター	334,452	334,452	0	0	0
下水道	1,744,217	1,735,167	9,050	9,050	0
黒田庄地区下水道	401,979	401,979	0	0	0
生活排水処理施設	682,749	682,749	0	0	0
老人保健施設	471,588	471,588	0	0	0
公営墓地	4,710	2,674	2,036	0	2,036
介護保険	2,944,074	2,892,456	51,618	0	51,618
茜が丘宅地供給事業	211,371	195,827	15,544	15,544	0
合 計	15,753,120	15,626,256	126,864	24,594	102,270

## 3 企業会計

水道事業は、県水受水施設整備事業を進めるとともに、施設管理、料金関連業務について、民間活力を積極的に活用し、市民サービスの向上と経営の効率化を図ることにより、2,254万1千円、簡易水道事業においても、850万7千円の純利益を生じました。病院事業は、業務量の確保と業務の見直しによる費用節減を図り、安定した経営基盤の確立に努めましたが、医師不足、新施設への移転による患者制限などの影響により、6億5,704万6千円の赤字となりました。

(単位:千円)

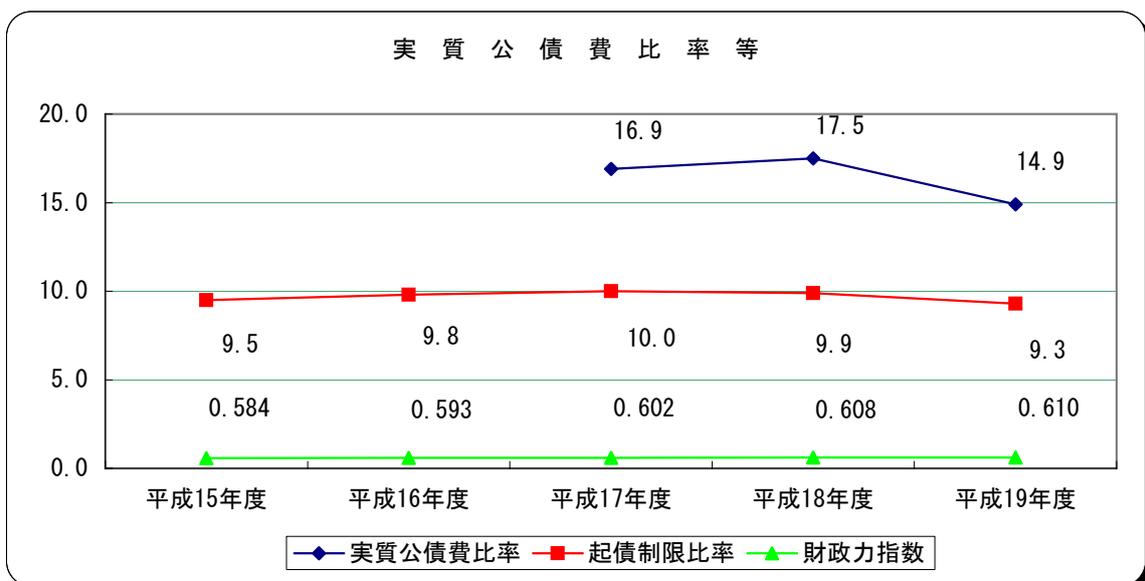
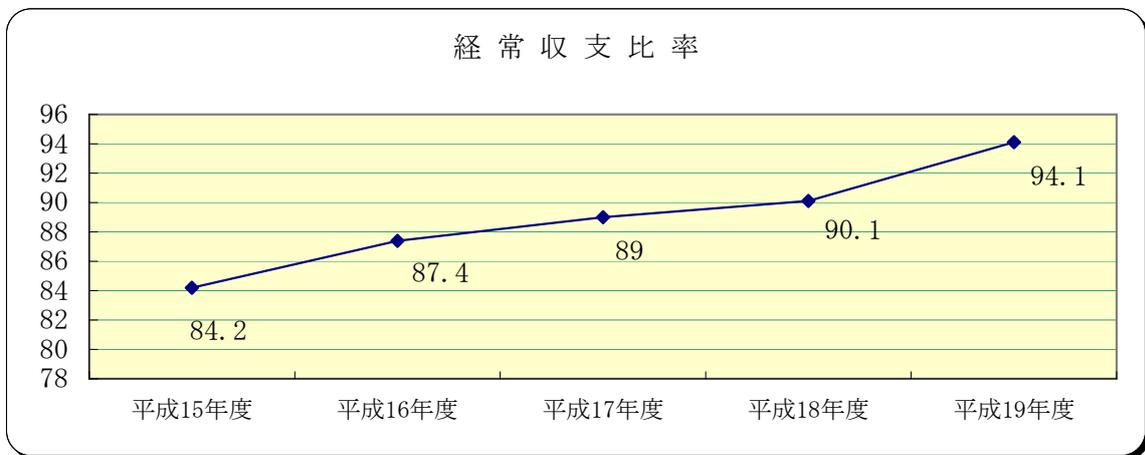
区 分	総 収 益	総 費 用	差引収支額
水道事業	862,678	840,137	22,541
簡易水道事業	35,098	26,591	8,507
病院事業	5,122,511	5,779,557	△ 657,046
計	6,020,287	6,646,285	△ 625,998

※収益的収支額(税抜き)

## 4 財政指標

財政構造の弾力性を示す経常収支比率は94.1%で、経常経費の節減に努めたものの、下水道事業への繰出金等の増加や地方特例交付金等の経常一般財源の減少により4.0ポイント増加(悪化)しており、財政構造は弾力性を失いつつあるといえます。

区 分	平成19年度	平成18年度
経常収支比率 (%)	94.1	90.1
実質公債費比率 (%)	14.9	17.5
起債制限比率 (%)	9.3	9.9
財政力指数	0.610	0.608

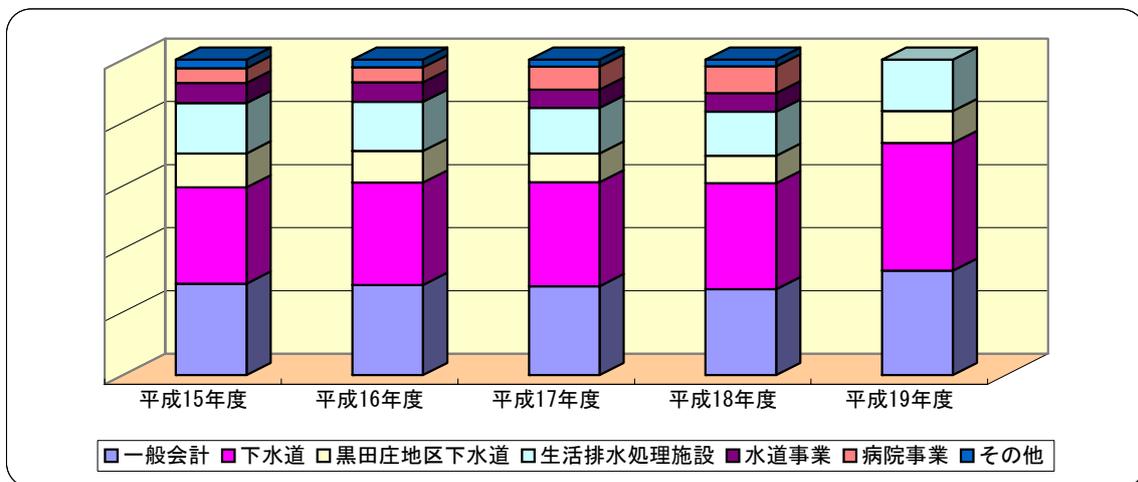


## 5 市債現在高の状況

借入金である市債の一般会計の平成19年度末現在高は、防災行政無線整備事業や臨時財政対策債の発行により、6,479万3千円増加(前年比0.4%増)しました。一方、特別会計においては、下水道事業における元金償還額が増加しているため、7億3,852万4千円(前年比2.3%減)減少しています。また、企業会計では、病院事業で新病院建設により52億8,900万円の企業債を発行したため、大きく増加しています。

(単位:千円)

区 分	平成18年度 末現在高	平成19年度中増減額		平成19年度 末現在高
		市債発行額	元金償還額	
一般会計	15,146,777	1,590,074	1,525,281	15,211,570
特別会計	32,513,372	531,400	1,269,924	31,774,848
下水道	18,755,234	516,300	676,352	18,595,182
黒田庄地区下水道	4,853,364	0	229,884	4,623,480
生活排水処理施設	7,790,687	15,100	308,263	7,497,524
老人保健施設	1,100,754	0	48,758	1,051,996
介護保険	13,333	0	6,667	6,666
企業会計	8,048,956	5,329,700	1,178,459	12,200,197
水道事業	3,252,025	40,000	170,956	3,121,069
簡易水道事業	70,592	0	56,524	14,068
病院事業	4,726,339	5,289,700	950,979	9,065,060
合 計	55,709,105	7,451,174	3,973,664	59,186,615

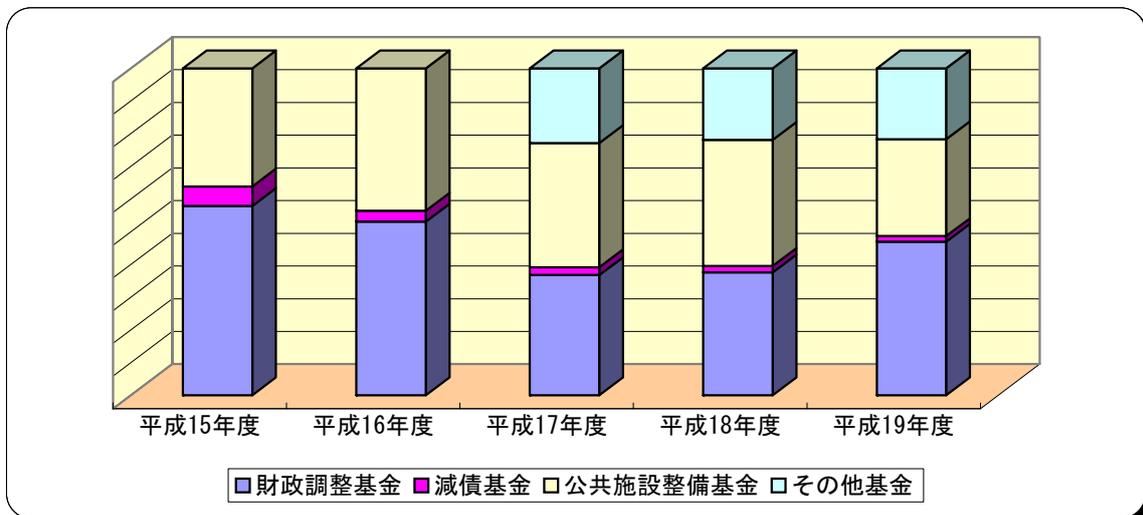


## 6 基金の状況

借入金である市債に対し、預金である基金の平成19年度末残高は、52億4,484万3千円で、財政調整基金には、4億930万5千円を新たに積立てました。一方、公共施設整備基金については、新病院建設や公共施設整備に係る資金に充当するべく5億6,153万5千円を取り崩しました。総額では、2億1,821万1千円減少しています。

(単位:千円)

区 分	平成18年度 末現在高	平成19年度中増減額		平成19年度 末現在高
		積立額	取りくずし額	
財政調整基金	2,054,264	409,305	0	2,463,569
減債基金	106,826	10,862	18,294	99,394
職員等の研修基金	8,304	63	1,700	6,667
地域福祉基金	357,925	4,922	4,922	357,925
環境基金	85,937	694	4,607	82,024
公共施設整備基金	2,107,943	6,222	561,535	1,552,630
国民健康保険財政調整基金	401,873	4,856	80,000	326,729
生活排水処理事業基金	198,845	1,927	16,557	184,215
地球科学館整備基金	5,808	45	0	5,853
公営墓地基金	39,513	4,671	0	44,184
介護保険財政調整基金	48,921	26,302	0	75,223
その他基金	46,895	142	607	46,430
合 計	5,463,054	470,011	688,222	5,244,843



## 7 企業会計的手法（普通会計バランスシート）

バランスシートとは

- 普通会計における財政状況を公表するものであり、市が保有している資産（施設や道路など）と負債等を総括的に表し、単年度収支では把握できない部分を明らかにするものです。
- 資産は、一会計年度を超えて、市の経営資源として見込めるものであり、有形固定資産、投資等及び流動資産に分類しています。
- 負債は、地方債、退職給与引当金等の固定負債及び地方債償還額等の流動負債に分類しています。
- 正味資産は、国庫支出金、県支出金、一般財源等に分類しています。

### 平成19年度・18年度 普通会計バランスシート(各年度3月31日)

(単位:千円)

区 分		平成19年度(A)	平成18年度(B)	差引(A-B)
資 産	有 形 固 定 資 産	58,207,361	58,715,535	△ 508,174
	(うち土地)	25,684,766	25,646,586	38,180
	総務費	2,678,310	2,508,531	169,779
	民生費	1,143,529	1,246,197	△ 102,668
	衛生費	794,357	841,631	△ 47,274
	労働費	534,162	538,093	△ 3,931
	農林水産業費	5,159,728	5,140,132	19,596
	商工費	1,369,911	1,388,190	△ 18,279
	土木費	29,659,366	30,478,648	△ 819,282
	消防費	1,550,741	977,427	573,314
	教育費	11,212,863	11,485,477	△ 272,614
	その他	4,104,394	4,111,209	△ 6,815
	投資等	6,833,866	7,545,248	△ 711,382
	投資・出資金	2,732,625	2,626,925	105,700
	貸付金	978,649	976,905	1,744
	基金	3,122,592	3,679,204	△ 556,612
	退職手当組合積立金	0	262,214	△ 262,214
	流動資産	3,487,496	3,395,276	92,220
	現金預金	2,825,467	2,756,350	69,117
	財政調整基金	2,463,569	2,054,264	409,305
減債基金	89,384	106,826	△ 17,442	
歳計現金	272,514	595,260	△ 322,746	
未収金	662,029	638,926	23,103	
地方税	533,829	518,829	15,000	
その他	128,200	120,097	8,103	
資 産 合 計	68,528,723	69,656,059	△ 1,127,336	
負 債	負債	17,905,493	17,905,838	△ 345
	固定負債	16,417,066	16,375,047	42,019
	地方債	13,817,499	13,741,254	76,245
	債務負担行為	0	0	0
	退職給与引当金	2,599,567	2,633,793	△ 34,226
	流動負債	1,488,427	1,530,791	△ 42,364
翌年度償還予定額	1,488,427	1,530,791	△ 42,364	
正味資産	正味資産	50,623,230	51,750,221	△ 1,126,991
	国庫支出金	8,133,903	8,222,486	△ 88,583
	県支出金	3,151,901	3,211,169	△ 59,268
	一般財源等	39,337,426	40,316,566	△ 979,140
負 債 ・ 正 味 資 産 合 計	68,528,723	69,656,059	△ 1,127,336	

住民一人あたりのバランスシート

○バランスシートのそれぞれの項目を人口で割ると、住民一人あたりの財産の額や負債の額などを一覧表で示すことができます。  
西脇市民一人あたりの資産は約152万6千円であり、負債は約39万9千円となっています。

平成19年度・18年度 住民一人あたり普通会計バランスシート(各年度3月31日)

(単位:千円)

区 分		平成19年度(A)	平成18年度(B)	差引(A-B)
資 産	有形固定資産	1,296	1,293	3
	(うち土地)	572	565	7
	総務費	60	55	5
	民生費	25	27	△ 2
	衛生費	18	19	△ 1
	労働費	12	12	0
	農林水産業費	115	113	2
	商工費	30	31	△ 1
	土木費	660	671	△ 11
	消防費	35	21	14
	教育費	250	253	△ 3
	その他	91	91	0
	投資等	152	166	△ 14
	投資・出資金	61	58	3
	貸付金	22	21	1
	基金	69	81	△ 12
	退職手当組合積立金	0	6	△ 6
	流動資産	78	75	3
	現金預金	63	61	2
	財政調整基金	55	45	10
減債基金	2	3	△ 1	
歳計現金	6	13	△ 7	
未収金	15	14	1	
地方税	12	11	1	
その他	3	3	0	
資 産 合 計		1,526	1,534	△ 8
負 債	負債	399	394	5
	固定負債	366	361	5
	地方債	308	303	5
	債務負担行為	0	0	0
	退職給与引当金	58	58	0
	流動負債	33	33	0
翌年度償還予定額	33	33	0	
正味資産	正味資産	1,127	1,140	△ 13
	国庫支出金	181	181	0
	県支出金	70	71	△ 1
	一般財源	876	888	△ 12
負債・正味資産合計		1,526	1,534	△ 8